

保護者様各位

荒川区立第五中学校
校長 稲葉 裕之

子どもたちに忍び寄る

ネット・SNSの危険性について考えるシリーズ その3



子どもの SNS 利用には、危険が付きまとうものであることをこれまで述べてきました。

法務省では、青少年のインターネット利用の適切な管理等に努める保護者の責務を定める、青少年インターネット環境整備法を施行していますが、保護者のネットリテラシー不足（インターネットを使いこなす基本的な能力の不足）によって、保護者による適切な管理が必ずしも円滑に進んでいるとは言い難いと言っています。

2013 年 1 月 8 日に東京新聞に掲載された、初めてスマートフォンを 13 歳の子どもにクリスマスプレゼントとして送る母親からの「18 の約束」が掲載され、テレビ番組でも取り上げられ話題になりました。子どもにインターネットもできる携帯電話を与える際の親子の約束づくりに参考になると思いますので、ご紹介します。※特に の内容は重要です。

大切なグレゴリーへ

メリークリスマス！

あなたは今から iPhone を持つことができます。

でもこのプレゼントを受け取るにはルールや規則が伴います。

あなたがテクノロジーに振り回されることなく、うまく活用できる大人になるために、健康でしっかりとした青年に育てることが私の役目であることを分かってくれることを願います。

1. これは私の携帯です

私が購入し支払います
あなたに貸しているのです
私って優しいでしょ

2. パスワードは私が常に把握します

3. これは「電話」です

鳴ったら出ること

「もしもし こんにちは」と礼儀正しく言いなさい

もし画面に“ママ”や“パパ”と出たら 無視することなく必ず出なさい。

4. 学校がある日は夜の 7 時 30 分から

毎週末は夜 9 時に

親のどちらかに電話を預けなさい

友達の親が直接出る固定電話に電話できないような相手なら

そんな友達とは

電話もメールもしてはいけません

5. 携帯電話は

学校に持って行ってはいけません

メールのやり取りをする子とは直接会話をしなさい

会話をすることは人生のスキルです

6. 携帯電話がトイレや床に落ちたり
破損した場合の修理費用はあなたの責任です
芝刈り・ベビーシッター・お誕生日のお祝い
のお金などであなたに払ってもらいます
こういうことは起こります
準備しておいたほうがいいよ

7. テクノロジーを
ほかの人に嘘をついたり
馬鹿にしたりするために
使わないこと
ほかの人を傷つけるような
会話には関わらないこと

8. 面と向かって言えないようなことは
携帯電話を通して
メールを送らないこと

9. 友達の親がいる前で
言えないようなことは
携帯電話を通して
メールを送らないこと

10. ポルノは禁止
私とオープンに共有できる情報を
ウェブで検索してください
何か質問したいことがあれば
人に尋ねなさい
なるべく私かパパに聞いてね

11. 公の場では電源を切るかマナーモードに設定する
こと

特にレストランや映画館
ほかの人と話している時は
気を使ってください

あなたは失礼なことをしない子です
iPhone を持っても変わらないでください

12. ほかの人に
あなたの大事な部分の写真や

ほかの人の大事な部分の写真を
送ったり受け取ったりしないこと
笑わないで
あなたがいくら賢くても
そういうことをしたくなる時期が
やってきます

インターネットはあなたよりも
非常に巨大で強力なのです
これほどの規模を
消すのは難しいし
風評を消すのも難しいのよ

13. 膨大な数の写真やビデオを撮らないこと
すべてを記録する必要はありません
自分自身の体験を大切に
そうした体験は永遠に残るものよ

14. 時々家に携帯を置いていきなさい
そして
その選択に自信を持ちなさい

携帯電話は生き物でもないし
あなたの一部でもありません
携帯電話なしでも
暮らしていけることを覚えてください
取り残されることを
恐れるのではなく
流行に流されない
器の大きい人間になりなさい

15. 新しい音楽やクラシックなど
色んな曲を
ダウンロードしなさい
あなたの仲間が
聴いている音楽だけでなく
様々な曲を聴きなさい

あなたの世代は
史上もっとも
音楽にアクセスできる世代なのよ
この利点を活用して視野を広げなさい

16. ワードゲームやパズル

知能ゲームで時々遊びなさい

17. 上を向いて歩きなさい

あなたの周囲の世界に目を向けなさい
窓を眺めたり
鳥のさえずりをきいたり
散歩したり
知らない人と
会話してみてください
グーグルで検索せずに
思考しなさい

18. あなたは

約束を守れないかもしれません
その時
私はあなたの携帯電話を
没収します
その時は 話し合いをしましょう
もう一度初めから
やり直します
あなたと私は
常に学んでいるのです

私とあなたは チームメイトなのです 一緒に答えを出していきましょう

これまで、3回にわたり、「ネット・SNSの危険性を考える」をテーマとしてお伝えしてきました。子供たちにとっては、スマホ、ケータイ、アイホン等のツールは生まれた時から身近にあるため、とても気軽に、世界中の悪意をも含む多種多様な価値観の人々とつながってしまうネットの世界に無防備なまま入って行ってしまいます。この、便利で危険なツールを作り子供に渡してしまっているのは私たち大人です。そして子供たちの中で現実にネット・SNS利用により様々なトラブル、大きな事件が起こり深く傷つく子供たちがいます。ですから、このままにしておくわけにはいかないと考えます。

まず、大人が、このネット・SNSの使い方について危険性も含め理解を深めて、子供たちにルール、マナー、危険性をきちんと教えるとともに、子供たちが自分で責任のとれる大人になるまでは、大人の側がきちんと制限をかけ、管理していく必要があります。

ご家庭でこのことについて是非親子で話し合いを深め、家庭でのルール、管理方法を決めていただきたいと思えます。



お読みいただいたら、下記の確認票にご記入の上 3月2日（月）までに担任までご提出ください

キリトリ

確認票	☆読みました
お子様のお名前	年 組 名前
保護者の方のお名前	印

